資 料 2

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金について

1 目的等

・ 平成29年の地域包括ケア強化法の成立を踏まえ、客観的な指標による評価結果に基づくインセンティブとして、平成30年度より保険者機能強化推進交付金が創設され、保険者による高齢者の自立支援、重度化防止の取り組みを推進。令和2年度からは、介護保険保険者努力支援交付金が創設され、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより、これらの取り組みの強化が図られる。
・ 各市町村が行う自立支援・重度化防止の取組に対し、評価指標の達成状況（評価指標の総合得点）に応じ、交付金が交付される。
・ 令和5年度においては、国の行政事業レビューや予算執行調査などの結果を踏まえ、アウトカムに関連するアウトプット・中間アウトカム指標の充実や、評価指標の縮減など、制度の効率化・重点化を図るための見直しが行われた。
・ 交付金は、国、県、市及び第2号保険料の法定負担割合に加えて、介護保険特別会計に充当し、地域支援事業、市町村特別給付、保健福祉事業など、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要な事業を充実。
・ 令和6年度国当初予算額として
保険者機能強化推進交付金　　：100億円（都道府県分5億円、 市町村分95億円） ※R5：150億円
介護保険保険者努力支援交付金：200億円（都道府県分10億円、市町村分190億円）※R5：200億円

2 令和6年度交付金に係る評価指標該当状況調査結果概要

得点・順位等

種 別	岡崎市／配点	全国平均点	全国中央値	全国順位（1,741）	中核市（62）	県内（54）	交付金額（千円）
保険者機能強化推進交付金	250点／400点	205.6点	209点	403位	21位	11位	24,636
介護保険保険者努力支援交付金	279点／400点	216.7点	222点	139位	7位	11位	52,896
合計	529点／800点	422.4点	428点	221位	11位	8位	77,532

（参考）令和６年度保険者機能強化推進交付金評価指標（市町村分）

各自治体において自らの取組を振り返りながら自己評価

データに基づき客観的に評価

保険者機能強化推進交付金

体制・取組指標群（プロセス指標）

目標Ⅰ　持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする

1　地域の介護保険事業の特徴を把握しているか。
⇒　地域の介護保険事業の特徴を把握し、これを地域の中で共有できているかどうかを評価

2　介護保険事業計画の進捗状況（計画値と実績値の乖離状況）を分析しているか。
⇒　介護保険事業計画の進捗管理を通じたPDCAサイクルを評価

3　自立支援、重度化防止等に関する施策について、実施状況を把握し、必要な改善を行っているか。
⇒　各種施策レベルでのPDCAサイクルを評価

4　保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果を関係者間で共有し、自立支援、重度化防止等に関する施策の遂行に活用しているか。
⇒　PDCAサイクルの実施に当たっての評価結果の活用状況を評価

目標Ⅱ　公正・公平な給付を行う体制を構築する

1　介護給付費の適正化に向けた方策を策定しているか。
⇒　介護給付費の適正化に関するPDCAサイクルを評価

2　介護給付費適正化事業を効果的に実施しているか。
⇒　介護給付費適正化事業の実施状況を評価

目標Ⅲ　介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する

1　地域における介護人材の確保・定着のため、都道府県等と連携しつつ、必要な取組を実施しているか。
⇒　介護人材の確保・定着に関する取組状況を評価

2　地域におけるサービス提供体制の確保や、自立支援・重度化防止、介護人材確保に関する施策等の推進に当たって、庁内・庁外における関係者との連携体制が確保されているか。
⇒　庁内・庁外における連携体制の構築状況等を評価

活動指標群（中間アウトカム・アウトプット指標）

1　今年度の評価得点
2　後期高齢者数と給付費の伸び率の比較
3　PFS（成果連動型民間委託契約方式）による委託事業数

1　ケアプラン点検の実施割合
2　医療情報との突合の実施割合

1　高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の修了者数
2　高齢者人口当たりの介護人材（介護支援専門員を除く。）の定着、資質向上を目的とした研修スキルアップ・キャリアアップ等に関する研修の修了者数
3　介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修（介護支援専門員法定研修を除く。）の総実施日数

成果指標群（アウトカム指標）

目標Ⅳ　高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む

1　短期的な要介護認定者の平均要介護度（1・2）の変化率の状況はどのようになっているか。

2　長期的な要介護認定者の平均要介護度（1・2）の変化率の状況はどのようになっているか。

3　短期的な要介護認定者の平均要介護度（3～5）の変化率の状況はどのようになっているか。

4　長期的な要介護認定者の平均要介護度（3～5）の変化率の状況はどのようになっているか。

5　要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。

15

（参考）令和６年度介護保険保険者努力支援交付金評価指標（市町村分）

	体制・取組指標群（プロセス指標）	活動指標群（中間アウトカム・アウトプット指標）
介護保険保険者努力支援交付金	**目標Ⅰ　介護予防/日常生活支援を推進する**	1 高齢者人口当たりの地域包括支援センターの職員配置状況に配置される3職種の人数 2 地域包括支援センター事業評価の達成状況 3 地域ケア会議における個別事例の検討割合（個別事例の検討件数／受給者数） 4 通いの場への65歳以上高齢者の参加率 5 高齢者のポイント事業への参加率 6 通いの場等において心身・認知機能を維持・改善した者の割合 7 高齢者人口当たりの生活支援コーディネーター数 8 生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加割合 9 総合事業における多様なサービスの実施状況
	1 介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の実施に当たって、データを活用して課題の把握を行っているか。 ⇒ 介護予防事業におけるデータの活用状況を評価	
	2 通いの場やボランティア活動その他の介護予防に資する取組の推進を図るため、アウトリーチ等の取組を実施しているか。 ⇒ 介護予防事業におけるアウトリーチ等の取組状況を評価	
	3 介護予防等と保健事業を一体的に実施しているか。 ⇒ 介護予防事業と保健事業との連携状況を評価	
	4 通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析により、介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の内容等の検討を行っているか。 ⇒ 通いの場参加者の健康状態の把握・分析等の取組状況を評価	
	5 地域におけるリハビリテーションの推進に向けた具体的な取組を行っているか。 ⇒ 地域リハビリテーションの推進に向けた取組状況を評価	
	6 生活支援コーディネーターの活動等により、地域のニーズを踏まえた介護予防・生活支援の体制が確保されているか。 ⇒ 生活支援コーディネーター等によるサービス確保に向けた取組状況を評価	
	7 多様なサービスの活用の推進に向け、実施状況の調査・分析・評価を行っているか。 ⇒ 多様なサービスの活用の推進に向けた取組状況を評価	
	目標Ⅱ　認知症総合支援を推進する	1 高齢者人口当たりの認知症サポーター数 2 高齢者人口当たりの認知症サポータースステップアップ講座修了者数 3 認知症地域支援推進員が行っている業務の状況
	1 認知症初期集中支援チームが定期的に情報連携する体制を構築し、必要な活動が行えているか。 ⇒ 認知症初期集中支援チームの活動に係る関係者との情報連携の取組状況を評価	
	2 認知症状のある人に対して、専門医療機関との連携により、早期診断・早期対応に繋げるための体制を構築しているか。 ⇒ 医療との連携による早期診断・早期対応の取組状況を評価	
	3 認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか。 ⇒ 認知症サポーター等による支援体制等を評価	
	目標Ⅲ　在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する	1 入退院支援の実施状況 2 人生の最終段階における支援の実施状況
	1 地域の医療・介護関係者等が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき、在宅医療・介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか。 ⇒ 在宅医療・介護連携に当たってのデータの活用状況を評価	
	2 在宅医療と介護の連携の強化・推進に向け、相談支援、研修会の開催といった具体的取組を行っているか。 ⇒ 在宅医療・介護連携の推進に向けた取組状況を評価	
	3 患者・利用者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有が実施できるよう、具体的な取組を行っているか。 ⇒ 医療・介護関係者間の情報共有の取組状況を評価	

成果指標群（アウトカム指標）
目標Ⅳ　高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む
1 短期的な要介護認定者の平均要介護度（1・2）の変化率の状況はどのようになっているか。
2 長期的な要介護認定者の平均要介護度（1・2）の変化率の状況はどのようになっているか。
3 短期的な要介護認定者の平均要介護度（3～5）の変化率の状況はどのようになっているか。
4 長期的な要介護認定者の平均要介護度（3～5）の変化率の状況はどのようになっているか。
5 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。

16

3　岡崎市の評価指標該当状況調査の状況

	保険者機能強化推進交付金											介護保険保険者努力支援交付金											合計				全国順位
	目標Ⅰ　持続可能な地域のあるべき姿			目標Ⅱ　公平・公正な給付を行う体制の構築			目標Ⅲ　介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備			目標Ⅳ　高齢者の状況に応じた自立した日常生活（アウトカム指標）	推進交付金合計	目標Ⅰ　介護予防/日常生活支援の推進			目標Ⅱ　認知症総合支援の推進			目標Ⅲ　在宅医療・在宅介護連携の構築			目標Ⅳ　高齢者の状況に応じた自立した日常生活（アウトカム指標）	努力支援交付金合計					
	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計			体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計			体制・取組指標群	活動指標群	アウトカム指標群		
配点	64	36	100	68	32	100	64	36	100	100	400	52	48	100	64	36	100	68	32	100	100	400	380	220	200	800	
全国平均点	46.3	9.8	56.2	42.4	17.5	59.8	33.8	7.2	41	48.6	205.6	31.4	20.1	51.5	42.4	12.1	54.5	49.3	12.8	62.1	48.6	216.7	245.7	79.5	97.2	422.4	
平均得点率	72.4%	27.3%	56.2%	62.3%	54.6%	59.8%	52.9%	20.0%	41.0%	48.6%	51.4%	60.4%	41.9%	51.4%	66.3%	33.6%	54.5%	72.5%	40.0%	62.1%	48.6%	54.2%	64.6%	36.1%	48.6%	52.8%	
中央値	48	9	58	44	16	60	34	6	41	50	209	33	20	52	44	12	56	53	12	66	50	222	252	80	100	428	
岡崎市	56	15	71	60	4	64	52	3	55	60	250	46	25	71	44	18	62	68	18	86	60	279	326	83	120	529	221
岡崎市得点率	87.50%	41.67%	71.00%	88.24%	12.50%	64.00%	81.25%	8.33%	55.00%	60.00%	62.50%	88.46%	52.08%	71.00%	68.75%	50.00%	62.00%	100.00%	56.25%	86.00%	60.00%	69.75%	85.79%	37.73%	60.00%	66.13%	
		☑※③			☑※①			☑※④	☑※②																		

※　得点が全国平均点を下回ったものは2指標群。保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅱ及び目標Ⅲの活動指標群

※　得点が全国平均点を大きく上回ったもの（平均点の 1.5 倍以上）は2指標群。保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅰの活動指標群及び目標Ⅲの体制・取組指標群

※　各指標群では、「活動指標群」の得点率が最も低く、全国得点率との比較においても最も差が小さい。

保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅱ公平・公正な給付を行う体制の構築＞活動指標群の状況

①

	保険者機能強化推進交付金							
	目標Ⅱ－（ⅱ）活動指標群（公平・公正な給付を行う体制の構築）							
	1				2			
	ケアプラン点検の実施状況				医療情報との突合の実施状況			
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
配点	4	4	4	4	4	4	4	4
全国合計	4,872	3,480	2,088	696	4,872	4,796	4,796	4,796
平均点	2.80	2.00	1.20	0.40	2.80	2.75	2.75	2.75
項目平均	6.40				11.06			
標準偏差	1.83	2.00	1.83	1.20	1.83	1.85	1.85	1.85
該当事業所数	1,218	870	522	174	1,218	1,199	1,199	1,199
該当率	69.96%	49.97%	29.98%	9.99%	69.96%	68.87%	68.87%	68.87%
岡崎市	4	0	0	0	0	0	0	0
	4				0			
得点－平均点	1.20	-2.00	-1.20	-0.40	-2.80	-2.75	-2.75	-2.75
項目得点－項目平均	-2.40				-11.06			

（ⅱ）活動指標群（配点32点）

1	ケアプラン点検の実施割合	ア　上位7割	2022年度実績を評価			○　右欄に2022年度における実際のケアプラン点検数を記載。	ケアプラン点検数を記載。※単位の記載は不要 167
		イ　上位5割					
		ウ　上位3割					
		エ　上位1割					
2	医療情報との突合の実施割合	ア　上位7割	2022年度実績を評価			○　右欄①に2022年度における実際の点検件数を記載。 ○　右欄②に2022年度における出力件数を記載。	157　①実際の点検件数 3646　②出力件数 4.3%　一自動計算（単位：%） ※①・②ともに単位の記載は不要
		イ　上位5割					
		ウ　上位3割					
		エ　上位1割					

保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅲ介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備＞活動指標群の状況

②

保険者機能強化推進交付金												
目標Ⅲ-（ⅱ）活動指標群（介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備）												
	1				2				3			
	介護の仕事の魅力に関する研修の実施状況				介護人材の定着・資質向上に関する研修の実施状況				介護支援専門員に対する研修の実施状況			
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
全国合計	1,473	735	441	147	1,695	846	507	168	3,204	1,851	1,161	321
平均点	0.85	0.42	0.25	0.08	0.97	0.49	0.29	0.10	1.84	1.06	0.67	0.18
項目平均	1.61				1.85				3.75			
標準偏差	1.35	1.04	0.83	0.50	1.40	1.11	0.89	0.53	1.46	1.43	1.25	0.72
該当事業所数	491	245	147	49	565	282	169	56	1,068	617	387	107
該当率	28.20%	14.07%	8.44%	2.81%	32.45%	16.20%	9.71%	3.22%	61.34%	35.44%	22.23%	6.15%
岡崎市	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3				0				0			
得点-平均点	2.15	-0.42	-0.25	-0.08	-0.97	-0.49	-0.29	-0.10	-1.84	-1.06	-0.67	-0.18
(項目)得点-項目平均	1.39				-1.85				-3.75			

（ⅱ）活動指標群（配点36点）

1	高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の修了者数	ア 上位7割 イ 上位5割 ウ 上位3割 エ 上位1割	2022年度実績を評価			○ 右欄に2022年度における研修の修了者数を記載。	研修の修了者数を記載。※単位の記載は不要 7
2	高齢者人口当たりの介護人材（介護支援専門員を除く。）の定着、資質向上を目的とした研修の修了者数	ア 上位7割 イ 上位5割 ウ 上位3割 エ 上位1割	2022年度実績を評価			○ 右欄に2022年度における研修の修了者数を記載。	研修の修了者数を記載。※※単位の記載は不要 0
3	介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修（介護支援専門員法定研修を除く。）の総実施日数	ア 上位7割 イ 上位5割 ウ 上位3割 エ 上位1割	2022年度実績を評価			○ 右欄に2022年度における研修の総実施日数を記載。	研修の総実施日数を記載。※単位の記載は不要 0

保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅰ持続可能な地域のあるべき姿＞活動指標群の状況

③

保険者機能強化推進交付金												
目標Ⅰ-（ⅱ）活動指標群												
	1				2				3			
	今年度の評価点				後期高齢者と給付費の伸び率比較				PFS委託事業数			
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
配点	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
平均点	2.10	1.50	0.91	0.30	2.10	1.50	0.90	0.30	0.11	0.06	0.04	0.01
項目平均	4.81				4.79				0.22			
標準偏差	1.4	1.5	1.4	0.9	1.4	1.5	1.4	0.9	0.6	0.4	0.3	0.2
該当率	70.07%	49.97%	30.33%	10.11%	69.96%	49.97%	29.87%	9.94%	3.73%	1.95%	1.32%	0.34%
岡崎市	3	3	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0
項目平均	9				6				0			
得点-平均点	0.90	1.50	2.09	-0.30	0.90	1.50	-0.90	-0.30	-0.11	-0.06	-0.04	-0.01
(項目)得点-平均点	4.19				1.21				-0.22			

指標1　今年度の評価点

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の評価得点が全市町村中の上位3割となったことによる

保険者機能強化推進交付金＞目標Ⅲ介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備＞体制・取組指標群の状況

④

	保険者機能強化推進交付金													
	目標Ⅲ-（ｉ）体制・取組指標群													
	1					2								
	介護人材の確保・定着の取組状況					庁内・庁外における連携体制								
								ウ						
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	①	②	③	④	⑤	エ	オ
配点	6	6	6	6	6	6	6	2	2	2	2	2	6	6
平均点	4.27	3.47	3.68	2.47	1.03	4.38	4.76	1.22	1.31	1.34	1.37	0.93	1.82	1.78
項目平均	14.92					18.91								
標準偏差	2.7	3.0	2.9	3.0	2.3	2.7	2.4	1.0	0.9	0.9	0.9	1.0	2.8	2.7
該当率	71.11%	57.90%	61.29%	41.24%	17.17%	73.06%	79.32%	61.17%	65.65%	67.09%	68.29%	46.30%	30.27%	29.70%
岡崎市	0	6	6	6	0	6	6	2	2	2	2	2	6	6
項目平均	18					34								
得点-平均点	-4.27	2.53	2.32	3.53	-1.03	1.62	1.24	0.78	0.69	0.66	0.63	1.07	4.18	4.22
（項目）得点-平均点	3.08					15.09								

指標2　庁内･庁外における連携体制

2021年度より重層的支援体制整備事業を開始したこと等により、庁内･庁外における連携体制が確保できていることによる

4　まとめ

・　全国順位は221位と全体の上位2割となっていますが、今後団塊の世代が後期高齢者となることから、よりアウトカムを意識した体制の構築や取組みを行う必要があります。

・　得点が全国平均点を下回った2つの指標群については、費用対効果や取組方法の見直し･効率化について検討します。

・　各事業の実施にあたっては、保険者機能強化推進交付金･介護保険保険者努力支援交付金に係る評価指標該当状況調査の結果も踏まえ、PDCA サイクルに基づく進捗管理を行います。